

①学習の目標

- ・いろいろな多項式の計算ができる。
- ・【(多項式) × (数)、(多項式) ÷ (数)、四則が混ざった形の多項式の計算】

②準備するもの

- ・数学レポート学習
- ・教科書
- ・説明プリント

③学習の方法・手順

- ・教科書P19～P20の例題を確認する。
(加法と減法の計算方法が不安な生徒は、教科書P16～P18も確認する)
- ・レポート9A～13Bを進める。

④学習のポイント・取り組み方の例

☆わからない生徒は、すぐに解答を見るのではなく、教科書の例題や説明プリントを横に置きながら進める。
☆どうしてもわからない問題は、別の紙に答えを見ながら取り組み、再度レポートで解き直してみる。

- ・10AB：1年生の頃に学習した分配法則を正しく理解しよう。 $m(a+b) = m \times a + m \times b$
- ・11AB：多項式を数でわる場合は、乗法に直してから分配法則 ※乗法に直したらわる数は逆数になる。
- ・12AB、13A：分配法則でかっこを外してから、同じ文字の項をまとめる。
- ・13B：分母を消さないで、通分する。(答えは、分数の形)
その時、分子に数をかけるときは分配法則を使う。

⑤自己評価の仕方

- ・解答を見ながら、1問ずつ丸付けを行う。
- ・間違えた問題は、赤ペンで途中式を含めて解き直しを行う。(答えを見ながらでも構わない)